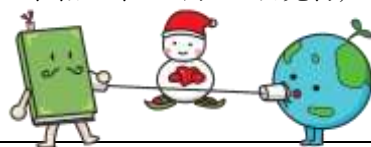


学習課題（小学校3年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

〈学習課題〉

◆「科学読み物での調べ方」（教科書⑤50 ページ）に取り組みます。

- (1) 食べ物についての本を用意できたら、目次やさくいんで、知りたいことがのっているページを見つけ、自分にひつようなところを中心に読みましょう。
- (2) おうちにある本から、
おくづけ
奥付をさがしましょう。

奥付をメモしておく、後からたしかめたり、引用したりするときに役立ちます。



◆「食べ物のひみつを教えます」（教科書⑤51～55 ページ）に取り組みます。

前回取り組んだ「すがたをかえる大豆」で学習したことを生かして、ないようのまとまりごとに段落を分けた文章を書きます。今回は、「はじめ(1段落)」「中(2・3・4段落)」「終わり(5段落)」に分けた文章にちょうせんしましょう。



- (1) 食べ物についての本ののっている食品から、ざいりょうを一つ決めましょう。本が用意できない場合は、51 ページ■調べるざいりょうのれいから、一つえらびましょう。
- (2) おいしく食べるくふうや食品の例を、52 ページ■整理のしかたのれいを例に、図で整理しましょう。
- (3) 「すがたをかえる大豆」で学習したことを生かして、五つの段落に入れる「つなぎ言葉」「おいしく食べるくふう」「食品の例」を表にして整理しましょう。本がよいいできなかつた人は、おいしく食べるくふうや食品の例をおうちの人に聞いてみましょう。

つなぎ言葉やおいしく食べるくふうなどを書かない段落もあるんだね。
「すがたをかえる大豆」のよ
うに、「中」で例をあげるじゅ
んじよをくふうすると、つた
わりやすい文章になるよ。



終わり	中			はじめ	
5段落	4段落	3段落	2段落	1段落	段落
このように	さらに	次に	まず	(なし)	つなぎ言葉
(なし)	かくはん	はっこう	そのままのむ	(なし)	おいしく食べるくふう
(なし)	バター	チーズ ヨーグルト	牛乳	(なし)	食品

整理の例

- (4) 食品に手をくわえるときの言葉の意味がはっきりしないときは、国語辞典でたしかめ、ノートや取組シートに書きましょう。
- (5) (3)の表をもとに、下書きをしましょう(54ページ「いろいろなすがたになる米」の書き方をさん考にするとよいです)。下書きは読み返したり、おうちの人に読んでもらったりして、分かりにくいところがないか、たしかめましょう。
- (6) 下書きをもとに、ていねいに清書しましょう。できたら、おうちの人に読んでもらい、感想をつたえてもらいましょう。

◆教科書⑤56～61 ページで学習する新出漢字（「福」～「央」）を練習します。

- (1) 154 ページを見て、ひつじゅんを指で書いておぼえましょう。
- (2) 読み方、使い方を声に出して言ってみましょう。
- (3) 出てきた漢字を使って、文を作り、ノートや取組シートに書きましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「食べ物のひみつを教えます」は、前回学習した「すがたをかえる大豆」の学習を生かして、例の書かれ方や順序に気を付けながら文章を書く学習です。本から調べることができない場合は、おいしく食べる工夫や食品の例をおうちの方が伝えたり、インターネットで調べさせたりしてあげてください。または、P54の文章を参考に、他のお米料理を思い出して文章を書くのもよいでしょう。